

昨年のインターハイでは1年生ながら3位に輝き、今年に入り2大会続けて全国優勝を果たした長島さん。この2大会を振り返り「優勝を果たしたが、数字には満足して



ない」と話しますが、指導する川畑さんは「体も大きくなり、記録もどんどん伸びている」と長島さんの成長に目を細めます。

今年の目標に「8月のインターハイでジャーク・クリーン&ジャーク・トータルでの完全優勝と国際大会出場」を

かかげ、フォームの定着や筋力を増やすため、熱のこもった練習をこなす長島さん。今後のさらなる活躍にご注目ください！

全国優勝！

JOC ジュニアオリンピックカップ
第45回全日本ジュニアウエイトリフティング選手権大会 2/22～24（宮城県名取市）
男子 96 kg級

記録 スナッチ 125 kg、クリーン&ジャーク 158 kg
トータル 283 kg

全国優勝！

第40回全国高等学校ウエイトリフティング競技選抜大会 3/26～28（石川県金沢市）
男子 +102 kg級

記録 スナッチ 130 kg、クリーン&ジャーク 157 kg
トータル 287 kg

ながしま こうめい
長島 広明さん

（宮津天橋高校加悦谷学舎2年／江陽中卒）



みなさんの活躍を広報紙で紹介します！

図 総務課 ☎ 43-9010

広報よさのでは、スポーツや芸術（文化）などで活躍している児童・生徒、大人の方、団体を掲載しています。掲載を希望する方、また「こんな人がいるよ」という場合は、総務課までご連絡ください。後日、取材や撮影などの日程を調整させていただきます。

功績・功労をたたえて

社会教育功労者表彰

足立英子さん
あだち えいこ

足立英子さん（上山田）が、社会教育や家庭教育の振興、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進において、特に効果を上げて他の模範と認められる方などを文部科学大臣が表彰する「令和6年度社会教育功労者表彰」を受賞されました。

足立さんは、長年、婦人会活動に携わり、平成24年度には与謝野町婦人会会長、26年度からは与謝野町婦人会役員として、丹後ちりめんの歴史や着物文化を伝える活動をとおして、保護者や地域住民の交流の場づくりを行い、地域の活性化に寄与されてこられたほか、26年度からは京都府連合婦人会理事、会計、副会長を歴任し、同団体がめざす「安心・安全で住み良い地域」「地域のきずなづくり」「男女共同参画社会の実現」への功績が認められ受賞に至りました。

この度の受賞、まことにおめでとうございます。



山下 莉央さん
（宮津中）

村瀬 芽衣さん
（江陽中）

谷原 栞さん
（加悦中）

中学生女子ソフトボールの日本一を決める「JOC ジュニアオリンピックカップ 第21回都道府県対抗全日本中学生女子ソフトボール大会」が3月28日から30日まで、群馬県伊勢崎市で開催された。その京都選抜メンバーに名を連ねたのが、谷原栞さん、村瀬芽衣さん、山下莉央さんの3人。

3人は中学校の部活動に加え、2023年に結成された中学生女子ソフトボールクラブ「RedPhoenix」に所属。小学生時代の学童野球の経験をいかし、同クラブのキャプテンを務めるなど、中心選手として活躍している。

京都選抜は府内在住の中学校1・2年生から選考会で選ばれた18人の選手で構成。約半年間、同大会に向けて京都市内での練習や遠征を重ね、チームワーク

を高めてきた。

同大会には46チームが出場。京都選抜は2回戦から登場し、初優勝を狙う東京都選抜と対戦。序盤から失点がかさみ、苦しい展開が続く中でも、一矢を報いようと懸命にボールに食らいつく京都選抜。結果は0対12で敗退。悔しい結果となったが「初めての選抜チームは不安でいっぱいだった。普段とは違う厳しい練習や持っている力が通用しないこともあり無理かなと

仲間がいたから最後まで頑張れた

思ったときもあったけど、仲間がいたから最後まで頑張れた」と、貴重な経験ができた振り返る谷原さん。

今はRedPhoenixとして出場する初の公式戦に向けて、練習を重ねる日々。「選抜チームで学んだ練習方法や経験をいかして、感謝の気持ちを忘れず全員の力で勝ち進みたい」と力強く抱負を話す3人。勝利をつかみ取れ、RedPhoenix!!



【RedPhoenix】京都府北部を拠点に活動している中学生女子ソフトボールチーム。練習は週2回（火曜日・夜、日曜日・午後／石川小学校）。詳しくはチームのインスタグラムから。



全国大会前、山添町長と長島教育長へ
出場報告に訪れた谷原さん（右）と村瀬さん（左） ▶

